

《目標・コンセプト》

★旭市版CCRCの拠点

- ・安全安心・最先端の医療と介護と農業(食)を基盤とした、元気な高齢者(含:家族)と市民や来訪者(観光客、医療・介護利用者等)による、

「医療・福祉・農業(食)によるヘルスケア」を核とした『持続可能な多世代交流拠点』

- ・CCRC=Continuing Care Retirement Community ※Retirement → Many Generations(多世代)へ

《導入機能(役割)・施設》

★医療施設

- ・医療施設等(含:在宅医療支援)

★予防医療・介護予防・健康づくり支援

- ・普及啓発・情報発信・相談・教室開催等

★旭ブランド創出 & 発信の支援

- ・旭中央病院と道の駅「季楽里あさひ」とを連携
- ・農産物=健康づくり・食育の視点で情報発信
- ・農産物に加えこの小さな拠点自体がブランド化(農業+最先端医療・介護=持続可能な健康づくり)
- ・食品系・医療・福祉産業系の企業誘致の「ウリ」

★居住機能

- ・ターゲット:医療・福祉施設従事者、元気な高齢者及びこれらの家族(特に若い世代)
- ・この拠点でのライフスタイル自体をブランド化

★体験農園

- ・拠点居住者や市民が利用可能な菜園を整備
- ・周辺農家がインストラクターとなり指導・交流することで旭の農業のPRにもなる(農業振興)
- ・栽培・収穫体験を通した「生きた食育」の場と機会

★若手農業人材の育成拠点

- ・日本有数の産地、大消費地東京や成田空港に近接した優位性、千葉県立旭農業高等学校の存在などを活かし、確かな知識と技術に加え、経営感覚や国際性を有する若手の人材育成を支援する

